



Flatia

マテルノ／レプリア

快適生活マニュアル

このたびは弊社の「フラティア マテルノ」「フラティア レプリア」をご使用いただき、誠にありがとうございます。
フローリングを長く美しくお使いいただくために、「フラティア マテルノ／レプリア快適生活マニュアル」をよくお読みください。

フローリング使用上のご注意。

- 日本国内一般住宅の屋内上履き用です。屋外、土足では使用しないでください。
- よく水のかかる場所、湿気の多い場所には使用しないでください。
- 木質製品ですので、へこみ傷やすり傷がまったくつかないというわけではありません。キャスターの使用や重量物、物の落下、砂やゴミなどには注意してください。

滑り止め機能付き製品

滑り止め機能付きや滑り止め加工を施した製品(シート、カーペット、マット等)をご使用の際、裏面材の成分が溶出してフローリング表面に付着したり、着色や変色、艶ムラ、表面破損や傷を発生させる恐れがあります。各項目でフローリング保護用にカーペットやマットの使用をお願いしていますが、上記の内容を充分ご注意ください。

水/水まわり

基材は木材を使用しています。木質フローリングは本質的に水を嫌います。長時間ぬれたままにしておくと、継ぎ目から水分が入り込み膨れ、段差やすき間、表面はがれが起こる場合がありますので、直ちに拭き取ってください。

- 観葉植物などの鉢には、必ず水受け用の皿などを敷いてください。
- 窓や縁側からの雨の吹き込みに注意してください。
- 結露による水滴などに注意してください。
- キッチンなどよく水の飛び散る恐れのある場所では、マットを敷いて保護してください。



薬品

強アルカリ性洗剤(漂白剤・カビ取り剤など)・酸性洗剤(トイレ用洗剤など)・アンモニア・食品や灯油に強い仕様ですので、汚れがつきにくくなっています。これらをこぼした場合は、固くしぼった雑巾か中性洗剤を含ませた雑巾で簡単に拭き取ることができます。

- ※ 長時間放置しておくと変色する場合がありますので、直ちに拭き取ってください。
- ※ 継ぎ目に入ると、表面はがれが起こる場合がありますので注意してください。



ペット

- ペットの排泄物をそのまま放置しますと、継ぎ目から水分が浸透し、変色、膨れ、すき間、表面はがれが起こる場合があります。直ちに固くしぼった雑巾できれいに拭き取ってください。ペットのトイレ周辺にはマットなどを敷くことをおすすめします。
- ペットの唾液をそのまま放置しますと、固化し固くしぼった雑巾ではきれいに拭き取れない場合があります。その際は、住居用洗剤(中性)を含ませた雑巾で拭き取ってください。(アンモニアに強い仕様の製品でも注意してください。)
- ペットはツメでフローリング表面を傷つける場合もありますので注意してください。
- ペットが屋外から室内に入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れなくなりますので注意してください。

キャスター

◆ 二重床工法用フローリング「エコメッセージマテルノ」「エコメッセージスマテルノ」「エコメッセージレプリア」「エコメッセージスレプリア」の場合

- キャスター付きのイスや家具を直接使用しても、傷がつきにくい製品です。
- 傷がまったくつかないというわけではありません。
- 当社従来フローリングと比較して傷がつきにくい製品です。
- キャスターの種類(材質・形状)や荷重、使用状況によって異なります。
- 金属製や球状のキャスターは使用しないでください。

◆ 直貼り遮音フローリング「マテルノダイレクト45S」「レプリアダイレクト45S」の場合

キャスター付きのイスや家具を直接使用すると、使用状況によっては傷や破損のもとになります。過度に荷重がかかる場合や、繰り返しご使用になる場合はカーペットなどを敷いてフローリング表面を保護してください。

車イス

- 車イスを直接使用しても、傷がつきにくい製品です。
- 傷がまったくつかないというわけではありません。
- 当社従来フローリングと比較して傷がつきにくい製品です。
- 屋外から室内に車イスで入る場合、砂やゴミが残っていると、傷がついたり目地に入り取れにくくなりますので注意してください。
- 車イスやタイヤの種類(材質・形状)、荷重、使用状況によって異なります。

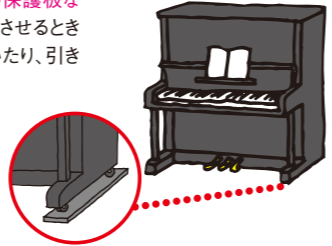
テーブルやイス

ダイニングテーブルやイスを引きずると、傷や破損のもとになります。脚元にフェルトを貼るかカーペットを敷いてフローリング表面を保護してください。

重量物

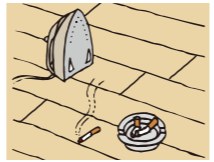
冷蔵庫やピアノなどの重量物の脚部には小幅の保護板などを敷いて重量を分散させてください。また、移動させるときは引きずらないように注意してください。直接置いたり、引きずって移動すると凹みや傷がつかます。

※ 家具を長期間同じ場所に置いていた場合、家具の脚の形状や家具本体および収納物の重量により家具の跡形がつく恐れがあります。



熱

タバコ、アイロン、熱いやかんなどをフローリング上に直接置くと、フローリング表面の損傷の原因になりますので注意してください。油の飛びはねは影響ありません。直接高熱の油をこぼした場合は直ちに拭き取ってください。



マット・カーペット

- カーペットや玄関マットなどの固定に粘着テープ(ガムテープ・両面テープ)の使用は避けてください。はがすときなどにフローリング表面を傷めるもとになります。
- 湿気の高くなるような場所で長期間マットカーペット等を敷かれますと、湿気がこもりシミになる可能性があります。定期的に位置を変えるなど湿気がこもらないように注意してください。

エアコンをご使用の際は

フローリングは、水分変化でわずかに伸び縮みします。エアコン暖房などを長時間連続して使用すると室内が乾燥しすぎ、フローリングの継ぎ目にすき間ができたり、表面割れを生じたりすることがあります。加湿器などで適度な湿気を補うようにしてください。

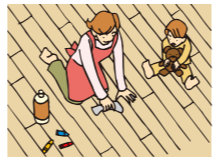
掃除機

掃除機に傷防止のフェルトがついていない場合や、掃除機のヘッドに摩擦が生じている場合はフローリング表面を傷つける恐れがあります。ロボット掃除機はワックスの乾燥が不十分な場合や、ブラシに小石などが噛み込んだ場合など使用状況により、フローリング表面を傷つける恐れがあります。また、フローリング表面の艶が落ちたり、幅木が傷つく場合もあります。掃除機の取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

- ※ ウエットタイプ(水を噴きつけるタイプやスチーム洗浄タイプ)は使用しないでください。
- フローリング表面のヒビ割れや変色、継ぎ目から水分が入り、膨れやすき間、表面はがれなどのもとになります。

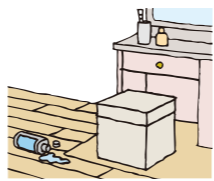
子供のらくがき

クレヨンなら家庭用の中性洗剤で拭くだけで簡単に落ちます。マジックならアルコールまたはシミ抜き用ベンジンでサッと拭いてください。表面がフィルムなどで木目柄の凹凸のままで拭き取れ、汚れの跡が残しません。



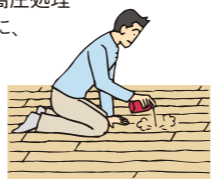
靴墨・毛染剤

靴墨や毛染剤、家庭用パーマ液などによる汚れはすぐに拭き取ってください。放置しておくくと取れなくなります。ご使用になる場合は、フローリングの上にカバーなどを敷いてください。



虫害

フローリング表面に小さな穴があき、木の粉のような物が出て来た場合は、木部についた虫害と考えられます。一般的にフローリングは製造工程で高温高圧処理されるため、虫や卵は死滅します。その後の流通段階や施工後に、外部から虫が飛来して産卵し、虫食いが発生する場合があります。万一発生した場合は専用薬剤を散布・注入するなど、早期対応が必要です。専用薬剤はホームセンターなどで求めいただけますが、処理専門業者にご相談されることをおすすめいたします。



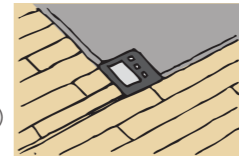
床暖房用フローリングを快適にご使用いただくために。

- 基本的なご注意はP.1と同じです。加えて、床暖房をご使用の際は、下記の項目にも注意してください。

置いてはいけないもの

床暖房中に放熱を妨げるもの

- 同じ場所に長時間置くと、ヒビ割れや変色などのもとになります。
- 座布団・寝具・じゅうたん・カーペット・ホットカーペットなどの敷物(床暖房を使用しない場合はホットカーペットをご使用いただけます。)
- 脚部のない家具類 ■ 観葉植物などの鉢



キャスター付きのイスや家具

- キャスター付きのイスや家具、車イスなどを使用すると、熱源体の破損のもとになります。
- ※ 熱源体の上で使用する場合は、熱源体メーカーに確認してください。

家具・食器棚・ピアノなどの重量物

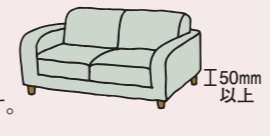
家具や食器棚、ピアノなどを床暖房の上に置くと、熱による歪みや変形が生じます。床暖房に接する面積が大きい物は、その部分の温度が高くなり変色する恐れがあります。重量物は床暖房以外の場所に、必ず脚部に小幅の保護板などを敷いて使用してください。

※ 家具を長期間同じ場所に置いていた場合、家具の脚の形状や家具本体および収納物の重量により家具の跡形がつく恐れがあります。



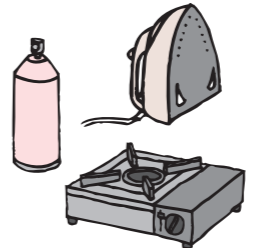
● 家具を置く場合は

ソファやベッド、テーブルなどは、脚が床面から50mm以上あれば、床暖房の上に置いて問題ありません。イスなどの脚には、傷防止のためにフェルトを貼ることをおすすめします。



アイロン・コンロ・スプレー缶など

アイロンやコンロ、コタツ、ファンヒーターなどを床暖房の上に置いて使用すると、過熱して故障やフローリング表面の損傷、火災の危険性があります。また、スプレー缶は爆発や火災の危険性があります。



してはいけないこと

釘・ビスなどの打ち込み

感電や、ショートによる火災の発生、温水パイプが破損して水漏れの原因になりますので、絶対に行わないでください。ドアストッパーの取り付けには、特に注意してください。



分解、加工や修理

床暖房機器はどんな場合でも分解などはいしないでください。異常作動、感電、火災の危険性があります。



床暖房以外の目的での使用

床暖房を洗濯物やふとんなどの乾燥用として使用しないでください。床暖房パネルの故障、ヒビ割れや変色などのもとになります。

低温やけどにご注意!!

床暖房中、床面に長時間接していると、低温やけどを起こす恐れがあります。次のような方がご使用になる場合は特に注意してください。

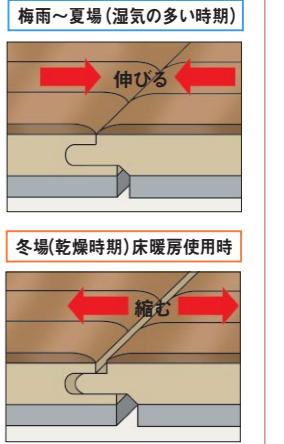
- 赤ちゃん(乳幼児) ■ お年寄りの方
- 身体が不自由な方 ■ 皮膚の弱い方 ■ 疲労の激しい方
- 深酒をされた方 ■ 身体を暖めることが好ましくない方

- 床暖房パネルに異常が発生した場合は、必ず工事施工店へ連絡してください。絶対に分解、加工、修理、改造をしないでください。異常作動、感電、火災の危険性があります。
- 床暖房仕上げ材の場合は、熱源体の取扱説明書も併せてご覧ください。

木材ならではの特性について

伸縮性について

本製品は、基材に木材を使用しています。木材には空気中の湿気を吸ったり吐いたりし、伸び縮みする性質があります。このため、季節や自然環境、室内の温湿度コントロールなどによって多少の伸縮が生じます。梅雨から夏場の湿気の多い時期は、含水率(木材に含まれる水分の量)が上がりフローリングは伸びます。逆に冬場や床暖房を使用しているときは、含水率が下がりフローリングは縮みます。このようにフローリングは一年を通して伸び縮みしますので、使用条件により、すき間がいたりすることがあります。木材製品の特性としてご理解ください。特に床暖房使用時にはすき間があきやすくなります。床暖房を使用しなくなると徐々にフローリングが伸びてきて、すき間が小さくなります。



歩行感について

床暖房を設置した部屋を歩いたときに、歩行感が若干異なると感じることがあります。これは床暖房システムの構造上おこりうる現象でやむを得ないことです。故障や破損などではなく、実使用上特に問題はありませぬ。

床鳴りについて

音の程度にもよりますがフローリングの継ぎ目部分がすれて音が発生していることが考えられます。これは、木質フローリングが天然素材であるため木の性質としての調湿機能が働き、伸び縮みが生じることによって発生するもので、特性上やむを得ない現象です。製品の性能、使用上特に問題はありませぬ。その他水をこぼして長時間放置した場合や、水気の多いお手入れをされた場合などでも起こりますので、正しいお手入れ方法をおすすめします。



次のことは直貼り遮音木質フローリングの構造上避けられません。ご了承ください。

幅木下際根太について

直貼り遮音木質フローリングは施工時に壁際の幅木下に際根太を入れる場合とそうでない場合があります。際根太を入れた場合は、壁際に家具を置くと傾く場合があります。際根太を入れない場合は、壁際を歩いたときや家具を置いたときに幅木の下にすき間が生じます。

歩行時の沈み込みについて

直貼り遮音木質フローリングは遮音性能を高めるために、裏面に特殊緩衝材を使用しています。そのため、遮音性能に関係のないフローリングと比べると、歩いたときに柔らかく沈むような感じがします。これは遮音性能を得るための構造上ある程度やむを得ない現象です。



目ごろのお手入れ

お手入れについてのポイントです。

目ごろのお手入れ

ゴミやホコリを取り除き、乾いた雑巾やモップで拭いてください

●化学雑巾やモップをご使用の場合は、ドライタイプの製品をおすすめします。ウエットタイプの製品は注意書きを充分に読んでご使用ください。

※水ぬれ箇所での使用や、フローリング上に長時間放置はしないでください。フローリングが変色する恐れがあります。
※ワックスがけ前やワックスがけされているフローリングには絶対に使用しないでください。

●木質フローリングは水に弱いため、市販の高温スチーム洗浄機は使用しないでください。



ひどい汚れは

固くしぼった雑巾か住居用洗剤(中性)を含ませた雑巾で簡単に拭き取ることができます

●薬品などを長時間放置しておく膨れ、変色、表面はがれが起る場合がありますので、すぐに拭き取ってください。

●ぬれ雑巾を頻繁に使用すると継ぎ目から水分が入り込み、膨れ、段差やすき間、表面はがれが起る場合がありますので注意してください。

●床暖房をお使いの場合は床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行ってください。



ワックスがけについて

●「フラティア マテルノ」「フラティア レプリア」はワックスフリー製品です。ワックスフリーですがワックスをはじくことはないで、ワックスがけは可能です。

お客様のご都合によりワックスをかける際は、弊社フローリング用ワックス「ユカメイク」もしくは(株)リンレイ製フローリング用ワックス「ハイテクフローリングコート」をご使用ください。(市販ワックスの中には、一部弊社木質フローリングに適さないものもあります。)

※ワックスをかける際は、下記の点にご注意ください。

- 表面が平滑なのでワックスが吸い込みにくく、ムラになりやすいので、より均一に塗布し十分な乾燥が必要です。
- ワックスがけは半年に1回程度行うと美しさが長持ち(フローリングの表面の保護・艶出し効果)します。
- ワックスは、水や湿気を大変嫌いますので、水まわりのワックスがけは避けてください。水分が残っていると白くなる可能性があります。
- ワックスがけは床暖房のスイッチを切り、フローリング表面が冷えてから行い、ワックスが完全に乾くまで床暖房は使用しないでください。

「ユカメイク」のお問合わせ・お求めは…

0120-86-2601

永大産業株式会社 受付時間 [平日] 9:00~17:00
[休業日] 土曜日、日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始
〒559-8658 大阪市住之江区平林南2丁目10番60号
TEL 06-6684-3025 (代) FAX 06-6681-1226 (代)

■ユカメイク(2本入り)UM-2

¥4,400/ケース(消費税別途)
(1本1リットル・2本入)送料別

■ユカメイク(4本入り)UM-4

¥7,920/ケース(消費税別途)
(1本1リットル・4本入)送料別

- (株)リンレイ製「ハイテクフローリングコート」はお近くのホームセンターにお問い合わせ、お求めください。
- 上記以外の木質フローリング用水性樹脂系ワックスの適性・使用方法については、ワックスメーカーにご確認ください。

※水性樹脂系ワックス以外の表面コート剤の中には膨れ、はがれ、白化、粉吹き、変色、床鳴り、ヒビ割れなどの不具合を発生する恐れのあるものがありますのでご注意ください。また、表面コート剤施工時に付与される性能および不具合については弊社での責任は負いかねます。専門業者へご確認ください。

■本カタログ記載の製品および表示価格は2018年12月現在のものです。
■表示価格はすべて消費税、工事費別です。
■製品の仕様や価格やその他掲載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

■印刷物と実物では多少色調が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
■本書に収録したものはすべて弊社に著作権の存するものですから、無断の複製はたかくお断りいたします。

永大産業株式会社
http://www.eidai.com

建材事業部 商品部 商品一課

特販2-M12

お客様相談センター

0120-685-110

受付時間 [平日・土曜日] 9:00~18:00
[休業日] 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

E-mail: cs@eidai-sangyo.co.jp

ワックスの塗り方

① 天気の良い日を選びます。

風通しを良くします。

※室温が5℃以下や床面が冷たいとき、雨天で湿度が非常に高いときワックス皮膜が白くなる場合がありますので、ワックスがけは避けてください。
※ワックスがけ前には化学雑巾やモップは絶対に使用しないでください。

② フローリング表面のゴミ、ホコリ、汚れを取り除きます。

目ごろのお手入れで化学雑巾やモップをお使いの場合は、必ず住居用洗剤(中性)で汚れを落としてください。油分がフローリング表面に残っていると、ワックスのハジキ、白化の原因になります。

※洗剤が溝、目地に溜まらないよう、注意してください。

※洗剤は雑巾にしみ込ませ、固くしぼってから汚れを取り除いてください。

※ワックス剥離剤は、フローリングの表面塗膜を侵しますので、絶対に使用しないでください。



③ 水拭きをします。

固くしぼった雑巾で、フローリング表面の住居用洗剤分を完全に拭き取ります。(住居用洗剤に使用した雑巾とは別の雑巾を使用してください。)洗剤分がフローリング表面に残っていると、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。

※洗剤はすぐに拭き取ってください。フローリングの膨れの原因になります。

※溝にも洗剤が残らないよう、きれいに拭き取ってください。



④ 完全に乾かします。

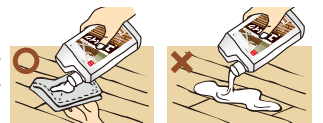
水拭き後、完全に乾くまで待ちます。

※水滴なども残さないで完全に乾燥させてください。

乾燥が不十分ですと、密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。

⑤ ワックスを塗ります。

ワックスは弊社「ユカメイク」もしくは(株)リンレイ製「ハイテクフローリングコート」をご使用ください。



フローリングの上に流さないでください。

1.きれいな雑巾に含ませ、しずくが落ちない程度にしぼります。

2.木目に沿ってムラなく塗ります。

※塗布量を誤ると、塗りムラ、艶ムラの原因になります。

※全体を塗る前に部屋の隅でテスト塗りをして、きれいに塗布できているかを確認してください。

※ワックスは、絶対に直接フローリングに流さないでください。

溝部より水分が浸透し、部分的な膨潤などで美観品質を損なう場合がありますので絶対にしないでください。

⑥ 完全に乾かします。

ワックスが完全に乾くまで歩かないでください。

※乾燥後、乾拭きは不要です。

※約20~30分(季節により異なります)乾燥させてください。

乾燥が不十分ですと、密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。

※ワックスがけされたフローリングには、化学雑巾やモップは絶対に使用しないでください。ワックスのはがれ、白化、変色、すべりの原因になります。

日本複合・防音床材工業会ホームページ
複合フローリング・防音床材の一般的なお手入れ・
使用上のご注意などを紹介

http://www.jafma.gr.jp/

●お問い合わせ、ご用命は……